



オクラ

甘楽富岡地域

8月～10月

出荷最盛期!

南国が主産地と思われがちなおくらですが群馬県でも栽培が盛んです。夏期の露地栽培が中心でこの時期の首都圏市場では高いシェアを誇っています。

特に、甘楽富岡地域は環境に配慮した栽培を積極的に進めており、病害虫対策として、農薬の代わりに自然界に生息する天敵を活かす技術に取り組んでいます。

オクラ特有のねばねば成分の正体は食物繊維で、コレステロールを減らす効果があると言われています。



高原キャベツ

嬬恋村

8月～10月

出荷最盛期!

夏秋キャベツの生産量全国第一位(約二〇万トン)を誇る嬬恋村産キャベツは、この時期の首都圏で消費されるキャベツの約八割を占めるとも言われています。

高原特有の昼夜の寒暖差によって、葉が柔らかく、甘みがあり、シャキシャキしているのが特長です。

近年では、安全・安心で環境に優しいキャベツを生産するため、残留農薬の自主検査やエコファーマー認定制度にも取り組んでいます。



ミヨウガ

高崎市倉淵町

8月～9月

出荷最盛期!

群馬県は全国第三位のミヨウガの産地。中でも高崎市倉淵町はミヨウガ栽培の発祥の地で、夏期の涼やかな気候を活かし、古くから栽培がさかんでした。中山間傾斜地に作付けられているミヨウガは、八月中旬～九月上旬に出荷最盛期を迎えます。

上品な赤桃色で香り高い群馬のミヨウガは、薬味や料理のアクセントにぴったり。ご飯に混ぜてミヨウガご飯や、マヨネーズと和えてサラダにするのもお勧めです。加熱すると香りがとんでしまうので、生のままでお召し上がりください。



エダマメ

利根沼田地域

8月上旬

出荷最盛期!

群馬県は出荷量全国第三位を誇るエダマメの産地です。主産地である利根沼田地域では、沼田市を中心にエダマメが栽培されています。当地域の耕地は標高三〇〇～七〇〇にあり、夏季の昼夜の温度差を生かして甘みの凝縮された高品質なエダマメが生産されています。また、収穫後の速やかな予冷処理や鮮度保持フィルムの包装により、鮮度と品質を保ったまま出荷されます。

夏らしく風味豊かで色鮮やかな群馬のエダマメを味わってみませんか。

SYU-N旬の食材

もうすぐお届けします!



ナシ

前橋市大島地区

8月上旬

前橋市の大島地区はナシの主産地です。甘くてみずみずしい「幸水」は、消費者から高い評価を得ている人気の品種で、産地の代表的な品種となっています。各生産者による直売所による販売が主体です。

また、各地で農薬の低減に取り組んでおり、生産者の多くがエコファーマーの認定を受けています。

甘くてみずみずしい群馬のナシで、一足早い秋の訪れを感じてみませんか。



ヤマトイモ

伊勢崎市

8月中旬

出荷量全国第4位を誇る群馬のヤマトイモ。中でも「ぐんまどろりん」は群馬県が育成した新品种です。食味の良い本県産ヤマトイモの特性を生かしながら、調理や加工しやすい棒形状であることが特徴です。

この度、この「ぐんまどろりん」の販売をJ.A.佐波伊勢崎が開始しました。

ねばりけの強い群馬のヤマトイモはオクラや納豆などのネバネバ系食材との相性も抜群。調理や加工がしやすい「ぐんまどろりん」で群馬のヤマトイモを手軽に味わってみてください。



トマト

利根沼田地域

8月～10月

出荷最盛期!

五月下旬に植え付けられたトマトは7月中旬から出荷が始まり、八月には出荷最盛期を迎えます。利根沼田地域は標高が高く夏でも夜の気温が低いいため旨みがギュッと凝縮され、甘みとコクがある品質の高いトマトが生産されており、市場では高い評価を受けています。実もくずれにくく、生食にも加熱調理にも向いており用途は多彩です。

首都圏を中心に毎日休みなく出荷され、霜の降りる十月下旬まで、「夏美人」、「尾瀬トマト」の名称で出荷されます。



ブドウ

榛東村 吉岡町

8月下旬

群馬県では平坦地から中山間地域まで、地域の自然・気象条件を活かして、多彩で品質の高いぶどうが栽培されています。

甘みの強い「アラウエア」から始まり「巨峰」、「藤稔」、「ピオーネ」、「安芸クイーン」や、話題の新品种「シャインマスカット」など、様々な品種が観光直売や贈答用として販売されています。

また、代表的な産地の榛東村では、ほぼ全ての生産者がエコファーマーの認定を受けており安全でおいしいブドウの生産に取り組んでいます。

標高10mの平坦地から1,400mの高冷地まで、豊かに広がる耕地そして、きれいな水と空気、全国トップクラスの日照時間……群馬には、豊富で多彩な農畜産物を生み出す、確かな理由があります群馬だからおいしい! 季節の農畜産物の情報をレポートします